

早期体験実習

Life Cycle Early Exposure

実習責任者：循環器内科 教授 明石 嘉浩

1. 実習概要・学習内容

1年次に実施した早期体験実習（Life Cycle Early Exposure）を振り返り、医師となるための基礎づくりとして、さらに県内各施設の協力を得て実習を行う。

2~3年次は、学外の重度心身障害（児）者を収容する施設や特別養護老人ホーム、学外診療所（病院を含む）などを訪れ、現場の活動を実際に体験するプログラムをそれぞれ1週間継続して実習を行う。

また、本学の臨床系／基礎系／社会医学系の講座の中から自身が関心のある講座(教員)を訪問し、当該分野で活躍する医師へキャリアインタビューを行う。

2. 到達目標

- 1)社会性を高め、医師としての思考、人間性、倫理観を身に付ける。
- 2)障害（児）者との触れ合いを通して、非言語的コミュニケーションの重要性や医師の治療以外の役割を学ぶ。
- 3)地域医療を通して、様々な職種の働きを理解し、チーム医療の重要性を学ぶ。
- 4)社会における医療と福祉・介護の接点を知り、介護現場の実情について学ぶ。
- 5)キャリアインタビューを通じて医学部卒業までの目標やプランを明確化する。
- 6)第4学年研究室配属に備え、自身の興味・関心・課題を明確化する。

3. 実習上の注意点

- ①各実習については、事前に配付する手引きや注意事項を読んで、実習内容とスケジュールを十分に確認しておくこと。
- ②集合時間等を確認し、時間を厳守すること。また提出物等の期限も同様である。
- ③医学部生としての自覚を持ち、相応しい服装・態度・マナーで実習に臨むこと。
- ④学外施設実習は、第2・3学年でそれぞれ別の施設を選択することを条件とする。
また、1学年次に実習を行った施設を選択することも可とする。

4. 教科書・参考書

教科書は指定しないが、書籍やインターネット等を用いて実習施設の特徴や問題点について可能な限り理解を深めておくこと。

5. 成績評価

評価項目	実施回数	評価割合	備考
実習評価	-	70%	実習の欠席率に応じて減点する
レポート	-	30%	

※全ての実習内容に合格する必要がある。

6. オフィスアワー

所属	役職	氏名	時間	場所	連絡先
内科学 循環器内科	教授	明石 嘉浩	水曜日 10時～12時 金曜日 16時～17時	医学部本館 3階 循環器内科医局	3313 (内線)